



サイバーセキュリティの置き薬

2020年
第17号

給付金等に関する不審メールについて

給付金等に関するメール等により、巧妙なフィッシングサイトへの誘導に用いられる可能性があり、引き続き注意が必要です。

当選詐欺サイトへ誘導する不審メール

引用：JC3 ホームページ

<https://www.jc3.or.jp/topics/coronavirus/benefits.html>



[spam] 『お申し込みは4月未まで』一律10万円給付。



▼お申し込みはコチラ▼

<htmlG## \$\$11http://www#http://>

au をご利用のお客様にご案内

日本国民の皆様は給付金 10 万円の受け取り資格がございます。

感染拡大防止のため、au をご利用のお客様は、上記の URL からお申込みして頂く事が決定いたしました。

携帯電話会社や運送系企業等を騙り、給付金の申請や書類の受取等のため、リンクにアクセスするよう促すといった内容になっています。また、同リンクへアクセスすると、当選金額 1,800 万円と記載されたウェブページが表示され、銀行名、口座番号や氏名等を入力するように促されます。

銀行のフィッシングサイトへ誘導するSMS

銀行を騙り、給付金等の受給のための振込先口座の本人確認を促した内容のSMSが確認されています。SMSのリンクからは、銀行を騙ったフィッシングサイトへ誘導されるとみられ、インターネットバンキングのアカウントやパスワード情報等の窃取を狙っている可能性があります。

被害に遭わないために

給付金に関して、市町村や携帯電話会社等のメールから URL をクリックさせ申請手続きをすることはありません。そのような URL はクリックしないでください。また、不審メールの URL から個人情報等を入力しないでください。

サポート詐欺について

インターネットを閲覧中に「ウイルスに感染しました」などと偽の警告画面と電話番号を表示して、偽のサポートセンターに電話をかけさせる「サポート詐欺」にも注意してください。警告画面が出て、画面の電話番号に電話をかけず、セキュリティソフトを最新の状態にしたうえで、ウイルス検索をしたり、セキュリティソフトのサポートセンターに相談したりしましょう。

